

《研究課題名》

前立腺癌に対する小線源治療における治療効果、合併症等治療成績に関する検討

《研究対象者》

滋賀医科大学において、2019年10月から2024年7月までに局所前立腺癌に対して小線源治療を施行した症例。

研究協力をお願い

滋賀医科大学において上記研究課題名の研究を行います。この研究は、対象となる方の滋賀医科大学で既に保有している試料・情報を用いて行う研究であり、研究目的や研究方法は以下の通りです。試料・情報の使用について、直接ご説明して同意はいただきず、このお知らせをもって説明に代えさせていただきます。対象となる方におかれましては、研究の主旨・方法をご理解いただきますようお願い申し上げます。

なお、本研究への試料・情報の提供を希望されない場合、あるいは、本研究に関するご質問は下記（8）の問い合わせ先へご連絡ください。

（1）研究の概要について

《研究課題名》

前立腺癌に対する小線源治療における治療効果、合併症等治療成績に関する検討

《研究期間》 滋賀医科大学学長許可日 ~2025年3月31日

《研究責任者》 滋賀医科大学 泌尿器科学講座 和田晃典

（2）研究の意義、目的について

《意義》

本研究を行うことで当院での小線源治療の有効性や有害事象を把握することができ、前立腺癌患者の治療方法選択に有益な情報を提示することが可能となり、より質の高い前立腺癌の治療が施行できると考えられます。

《目的》

局所前立腺癌症例に対する小線源治療の有効性や有害事象、QOLへの影響について明らかにすることを目的としています。

（3）研究の方法について

《研究の内容》

診療記録から、年齢、併存症、病理所見、臨床病期、PSA値、画像検査、有害事象、治療後QOL変化(Performance Status、FACT-P、IPSS、OABSS)などの治療関連情報を取得し、統計的な解析を行います。

《利用する試料・情報の項目》

年齢、併存症、病理所見、臨床病期、血検査データ、画像検査データ、有害事象、QOL 評価質問票、診療記録など

《試料・情報の管理について責任を有する者》

泌尿器科学講座 和田晃典

(4) 個人情報の取扱いについて

本研究を実施する際には、個人を特定できる情報は削除したり関わりのない記述等に置き換えたりして、ご提供いただいた試料・情報が誰のものか分からない状態にして使用します。ただし、必要な場合に個人を特定できるように、対象となる方とその方の試料・情報を結び付けることができる対応表を作成いたしますが、この対応表は施錠できる場所で担当者によって厳重に管理されます。

(5) 研究成果の公表について

本研究の成果は学会発表、学術雑誌およびデータベースなどで公表します。公表の際には個人が特定されることがないように、十分配慮いたします。

(6) 研究計画書等の入手又は閲覧

本研究の対象となる方又はその代理人の方は、希望される場合には、他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で本研究に関する研究計画書等の資料を入手・閲覧することができます。ご希望の場合には、下記(8)の問い合わせ先へご連絡ください。

(7) 利用又は提供の停止

本研究の対象となる方又はその代理人の求めに応じて、対象者の方の試料・情報を本研究に利用(又は他の研究に提供)することについて停止することができます。停止を求められる場合には、2024年12月31日までに下記(8)にご連絡ください。

(8) 本研究に関する問い合わせ先

担当者：滋賀医科大学 泌尿器科学講座 和田晃典

住所：520-2192 滋賀県大津市瀬田月輪町

電話番号：077-548-2273

メールアドレス：akiraten@belle.shiga-med.ac.jp